

ふるさと・きずな維持・再生支援事業 事業提案書

【申請団体】

申請団体名	特定非営利活動法人 ハッピーロードネット
(協議体の場合のみ) 代表団体名	
(申請団体の) 代表者の職・氏名	理事長 西本 由美子
協議体構成団体①	
協議体構成団体②	
協議体構成団体③	
協議体構成団体④	

【団体情報】

団体ホームページ	<a href="http://happyroad.net/">http://happyroad.net/</a>
又は公開予定日	

※情報公開を行っておらず、かつ公開する見込みのない団体については応募できません。

1 事業名

ふくしま浜街道・ふるさと再生ネットワーク形成事業

2 事業の目的及び地域課題（200字以内）

※ 今回申請する事業を実施することにより解決を図ろうとする、東日本大震災、若しくは、原子力災害を契機とした地域課題を記載下さい。

東日本大震災に伴う福島第一原発の事故により、双葉郡は避難指示区域が設定され、住民の方々は避難を余儀なくされている。

この様な状況の中で、避難住民や次世代を担う商工業者をスタッフとして、また、浜通り全体の自治体の参画も頂き桜等の植樹事業を実施。また、双葉翔陽高校との協働により花の名所となる拠点づくりを行うなど、この様な取り組みにより、浜通り地方再生の機運向上、早期復興、また、地域再生の核となる人材を育成する。

### 3 事業の必要性（200字以内）

※ 当該事業を実施するにあたり、そのニーズを把握している場合は、具体的に記載願います。

過年度の活動の際に、参加者から継続して支援していきたいとのニーズを把握している。また、双葉翔陽高校から継続的な支援を行いたいとの申し出がある。

福島第一原発の事故で、多くの住民の方々が避難を余儀なくされ故郷に戻れない状況の中、故郷に桜等を植樹することで、いずれは戻りたいという気持ち、また、活動の際に地域の現状を知ってもらい、原発事故の風化防止にも繋がることから必要な事業である。

### 4 事業内容

#### 【実施取組1】

（取組内容がわかる見出しを記載する） ふくしま浜街道・桜プロジェクト

主な活動地域：福島県浜通り地方

実施期間：H27/6月～H28/3月末

#### 【取組内容】（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

- ・仮設住宅等で生活する避難住民や次代を担う商工業者をスタッフとし、全国からボランティアを募集し、国道6号、県道、市町道等に桜等を植樹するとともに、植樹箇所の除草作業・ごみ拾いなどを実施する。

#### 【実施取組2】

（取組内容がわかる見出しを記載する） 高校生との協同による花の名所づくり

主な活動地域：

実施期間：H27/6～H28/3月末

#### 【取組内容】（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

- ・平成26年度に祈念植樹を行った広野インターチェンジ付近において、双葉翔陽高校との協働により課外学習などの一環として、花の名所となるような拠点づくりを継続的に行う。

※実施取組に合わせて、数を追加してください。

### 5 事業効果（各200字以内）

※ 当該事業を実施することにより、どのような効果が生まれるか具体的に記載してください。

- ・桜等の植樹事業を実施することにより、浜通り地方再生への機運を高め、住民が夢と希望を持ち、健康で生き甲斐のある生活を取り戻すとともに、地域再生の核となる人材を育成する。
- ・全国からの植樹ボランティアを募集することにより、全国に浜通り復興支援のネッ

【情報発信力】復興関連の取組（イベント等）を事業の主な目的としている場合のみ記載

全国から活動に対しての講演要望があり、風評被害の払拭へ繋がっている。また、全国紙（朝日新聞、日本経済新聞）へ活動内容が掲載されるなど、福島県の現状を広く全国へ発信している。

鈴鹿8時間耐久ロードレース大会第38回大会（7月23日～26日）において、写真家の加納典明さん率いるチームが、浜通りの子ども達が書いた絵をバイクに貼り付け全国にPRする予定。

日本JCが桜プロジェクトの活動をアジア地域に向けにYouTubeで発信。

## 6 実施団体の運営力強化（各200字以内）

【人材育成の観点】※活動を通じた外部専門家の招聘や研修の実施により、団体スタッフの専門的知識やノウハウの獲得が見込まれる点について記載してください。

申請事業の植樹作業を実施するにあたり、当団体のスタッフに対し、外部から専門家を招き、植栽から管理に至るまでの説明会を実施することで、継続的な活動に対するノウハウや専門的知識の獲得が見込まれる。

【ネットワーク形成の観点】※活動を通じて復興・被災者支援に関する地域間、支援団体間の情報共有やノウハウの移転等を実施するものについて記載してください。

植樹事業の実施にあたり、全国からボランティアを募集し実施することで、継続的な活動を支える全国的なネットワークが形成される。

また、年々、ボランティアスタッフが増え、全国からの大学生・高校生も加わり運営側の体制強化に繋がっている。

## 7 事業スケジュール（月ごと、箇条書き）

月	実施取組1	実施取組2
6月	植樹候補地の調査・検討	現地調査
7月	植樹候補地の調査・検討	現地調査
8月	各市町村関係団体との協議	植樹計画立案
9月	植樹事業実行組織の立ち上げ、専門家による説明会	植樹計画立案
10月	植樹ボランティア募集、植樹等実施	植樹等の実施
11月	植樹ボランティア募集、植樹等実施	植樹等の実施
12月	植樹ボランティア募集、植樹等実施	植樹等の実施
1月	植樹ボランティア募集、植樹等実施	植樹等の実施
2月	植樹ボランティア募集、植樹等実施	次年度計画検討
3月	ふくしま浜街道・ふるさと再生ネットワーク研修会開催	次年度計画検討

※表が足りない場合は、適宜追加してください。

## 8 事業の実現性について（200字以内）

※ 当該事業が計画倒れとならないよう、現時点で確定していることや、これまでの経験・実績などを踏まえて当該事業の実現の可能性を具体的に記載してください。

・当団体は平成24年度から福島県浜通り地域において、当該取り組みを継続的に実施している実績があることから、申請事業の実施については過年度と同様のため、特に問題なく実現できる。

## 9 事業終了後の展開・発展性（200字以内）

※ 仮に平成27年度補助金に採択された場合、平成28年度以降の事業展開について記載してください。

・平成24年度の事業実施から10年間で2万本の桜の植樹を計画しており、平成28年度以降も継続して植樹の取り組みを実施していく。次年度も「ふるさと・きずな維持・再生支援事業」を要求していきたい。

## 10 事業の先進性・普及性（200字以内）

※ 震災を契機とした課題に対する取組であり、申請した取組がどのような先進性を有するか、どのようにして他のモデルとなるかを記載してください。

- ・実施取組1については、実施団体・地域住民・全国からのボランティアが連携することで、全国的な支援のネットワークが形成される事が先進的な取り組みである。
- ・実施取組2については、地域づくりを次世代を担う高校生と協同で実施する事で、長期的・継続的な体制を構築することが先進的な取り組みである。

## 11 特記事項（アピールポイントなど）（200字以内）

※ 特に説明しておきたい事項、アピールポイントありましたら記載してください。

- ・毎年多くのボランティアの方々に参加頂き、平成24年度から平成26年度の3箇年で、約6,500本の植樹を実施してきました。参加者からは今度は除草作業にも参加したいなどネットワークの輪が全国に広がってます。今後も浜通り地方再生の機運向上、早期復興の一助となるよう取り組みを続けていきます。

## 12 その他の助成金について

① 当該申請事業について、他の助成金も受けている。 答えが「はい」の場合のみ②へ	いいえ
② 他の助成金を受けているが、当該申請事業と明確に区別することができる。	はい／いいえ

※ 他の助成金を受けた事業と明確に区別できない場合は応募できません。

第3号様式（第4条関係）

ふるさと・きずな維持・再生支援事業 収支予算書

申請者名 特定非営利活動法人ハッピーロードネット

【支出の部】

（単位：千円）

区 分	平成27年度 予 算 額	明 細
人件費（共済費を含む）	720	80,000円*1名*9ヶ月（7月～3月）=720,000円
報償費	28	講師謝金 28,000円*1名=28,000円
旅費	24	東京～いわき往復 6,172円*2=12,344円 宿泊費 11,800円
需用費 a1+b1+c1	6,013	
消耗品費 a1	5,013	コピー用紙 A3(500枚*5冊)/ケース*8 6,000円*8=48,000円 " A4(500枚*5冊)/ケース*40 4,200円*40=168,000円 コピー用紙(写真用)A4(250枚)/袋*5 2,000円*5=10,000円 コピー機用トナー ブラック 20,000円*7=140,000円 カラー3色 18,000円*15=270,000円 イメージドラム 14,400円*4=57,600円 封筒作成 長 3 40円*1,000枚=40,000円 封筒作成 角 2 30円*1,000枚=30,000円
		イベント用看板・会場案内用看板 横長看板(7,200mm*700mm)86,400円/1枚 足付縦看板(2,700mm*800mm)48,600円/1枚
		桜苗木代 1,728円*1,350本=2,332,800円
		添木 670円*1,350本=904,500円
		土壌改良剤及び肥料 23円*1,350本=31,050円
		高校生用メッセージプレート 1,890円*200枚=378,000円
		草刈鎌 1,850円*100本=185,000円 軍手 540円/1ダース 540円*80ダース=43,200円 移植ベラ 200円*100本=20,000円 はさみ 2,000円*30=60,000円 ボランティア用飲料水 130円*1,000本=130,000円
燃料費 b1		
印刷製本費 c1	1,000	ポスター 500円*500枚=250,000円 チラシ 50円*5,000枚=250,000円 パンフレット 50円*10,000枚=500,000円
役務費 a2+b2+c2	283	
通信運搬費 a2	224	切手 82円*1,000枚=82,000円、切手 120円*500枚=60,000円、メール便 82円*1,000通=82,000円

手数料	b2		
保険料	c2	59	イベント保険料 37円*1600名=59,200円
使用料及び賃借料		1,156	会場使用料、テーブル・椅子・音響・照明レンタル、暖房費含む 200,000円/1式
			祈念植樹用テント 200,000円/1式
			バス貸切 75,600円*10台=756,000円
委託料		5,103	事前準備、添木設置等委託 3,780円*1,350本=5,103,000円
A. 支出合計		13,327	千円未満切捨

【自己資金の部】※自己資金は支出合計の2割以上が必要です。

(単位：千円)

区 分	平成27年度 予 算 額	明 細
自己資金（負担者名）	3,327	（特定非営利活動法人ハッピーロードネット）
寄付金等		
その他収入		
事業収入		
B. 自己資金合計	3,327	千円未満切捨

【補助金交付申請額】 10,000千円 (A. 支出合計－B. 自己資金合計)

- 注1 用紙の大きさは、A列4番とすること。欄が足りない場合は、適宜追加してください。
- 注2 「明細」欄には各区分の積算内訳として、名称、数量、単価、金額を必ず明確に記載すること。なお、「明細」については別紙として添付しても差し支えない。仕様については別途資料を添付すること。
- 注3 行政による他の補助事業も併せて利用する場合は、各補助金の用途を明確に区分し、この資金計画には、ふるさと・きずな維持・再生支援事業補助金を使用する部分の収支のみ記載すること。他の補助事業にかかる収支についてはこの資金計画には計上せず、別様式にて収支予算書を添付すること。また、他の補助事業の内容が分かる補助金交付要綱、要領等、用途の区分が分かる資料を添付すること。